

04 違いに気づく

取組事例
08

わくわく自然探検隊

～ 森の木の実 編 ～

四日市市少年自然の家 小学3～5年生



どんぐり拾いの様子

実施時期	令和5年11月
実施場所	四日市市少年自然の家
時間	5時間30分
対象・人数	小学3～5年生 13人
講師	川村龍也氏
備考	四日市市少年自然の家独自事業

めざす姿	04 違いに気づく (01遊び・楽しむ、02親しむ、03興味・関心を持つ、06知識・技能を身に付ける)
ねらい	自然体験を楽しみ、自然の中の動植物とふれあい、その違いに気づく
内容	・どんぐりの話を聞いて、どんぐりにはいろんな種類があることを知る ・森に出かけ、たくさんの種類のどんぐりを拾い、その形や色の違いを比較する ・どんぐり虫を観察して、どんぐりと他の生き物との関わりを学ぶ ・どんぐりクッキーづくりを楽しみ、どんぐりに親しみを持つ
学習指導要領との関連	比較する（小学3年生理科） 触れる（幼児）、面白さ・不思議さ・遊び・観察（小学1～2年生生活）、身の回りの生物・植物の体のつくり（根・茎・葉）（小学3年生理科）、楽しむ（小学1～4年生道徳）、創作遊び（小学1～3年生図画工作）、自然体験（小学生総合的な学習の時間）、自然や文化に親しむ（小学生特別活動）



どんぐりの話を聞いている様子



どんぐりクッキーを作っている様子

子どもの反応	・もじゃもじゃ帽子、おしゃれ帽子、しましま帽子、うろこ帽子のドングリがあることがわかりました。 ・ドングリから虫が出てきてびっくりしました。 ・ドングリを食べたら味がしなくて、クルミの食感がしました。
講師のコメント	・初めは、ドングリを食べることに抵抗があった子もいましたが、最終的には全員に食べてもらえて、楽しそうな様子だったので安心しました。 ・子どもたちの反応もよく、ドングリについてより興味をもってもらえたのではないかと感じました。